

職場コミュニティの醸成に向けて

～組織文化を耕し続ける～

株式会社アクティブ
アクティブ訪問看護ステーション
アクティブデイサービス

心意気実践チーム・人材開発室・発掘あるある広報室
伊藤 健次郎(OT)



公式ブログ「アクティブ報告」
日々の活動を綴っています。

<http://active-nopsj.sblo.jp/>

「らしく生きる・生きるを応援する」



🏠 公式ブログ
QRコード
はこちら

日本訪問リハビリテーション協会 COI開示

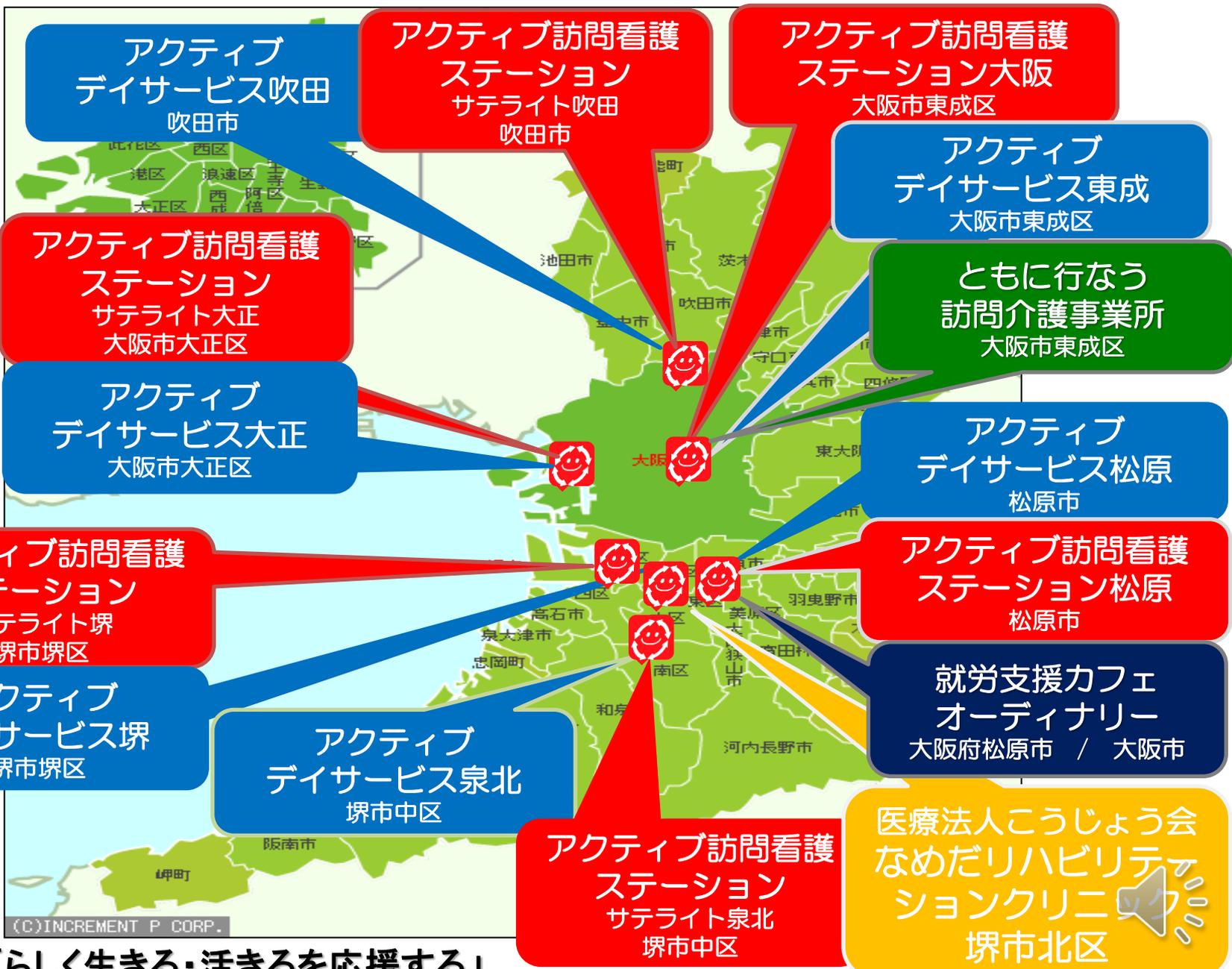
筆頭発表者名：伊藤健次郎

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。



サービス提供エリア(大阪府内8拠点、15事業所)

常勤職員
 Dr.: 1名
 NS: 17名
 PT: 55名
 OT: 55名
 ST: 13名
 CW: 20名
 計
161名



「らしく生きる・生きるを応援する」

(C)INCREMENT P CORP.

2010年開始

公式ブログ“アクティブ報告”

記事数1500件を突破！！※

社内メルマガとのリンク

社内外向けに



今回、参加して下さいました4名の利用者様、本当にありがとうございました。

また忙しい中、駆けつけて下さいました堺の知花ST本当にありがとうございました。

社員が会社の理念、ビジョンを自分ごと化し体現
支援事例(行動事実:ファクト)を積み重ねている



公式ブログ
QRコード
はこちら



職場コミュニティにおける課題

- ◎ 社員個々の仕事ぶりや関わりがみえにくい
- ◎ 今とこれからの会社の動きがわかりにくい
- ◎ 社員同士のつながりが少ない



人と人が心
でつながる

ソーシャルキャピタルとコミュニティ形成

コミュニティ科学の
視点から

社員同士の
つながりができる

ソーシャルキャピタル

周囲への信頼
お互い様の定着
ネットワークや「絆」

より良い仕事
ができる

安心して
働けるよう
になる



お互いさま的な規範意識で安心かつ
健康で思いやり溢れるご機嫌な職場づくり

社内メルマガ“アクティブ流”



つながり資本

ソーシャルキャピタルという概念

職場でも人と人が心でつながり、絆が生まれる

ソーシャルキャピタルが構築できれば、相互の信頼や協力が得られ、健康、幸福感にも良い影響がある



「孤独なボウリング」より 米 政治学者 ロバート・パットナム著



- ソーシャル・キャピタルが健康寿命を延ばす
- 同僚があなたの寿命を縮める
- つながりある職場を働く人を健康にする
- チーム内の心理的安全性があれば

職場の生産性は向上する



引用文献:「つながりと健康格差」村山洋史著 ポプラ新書

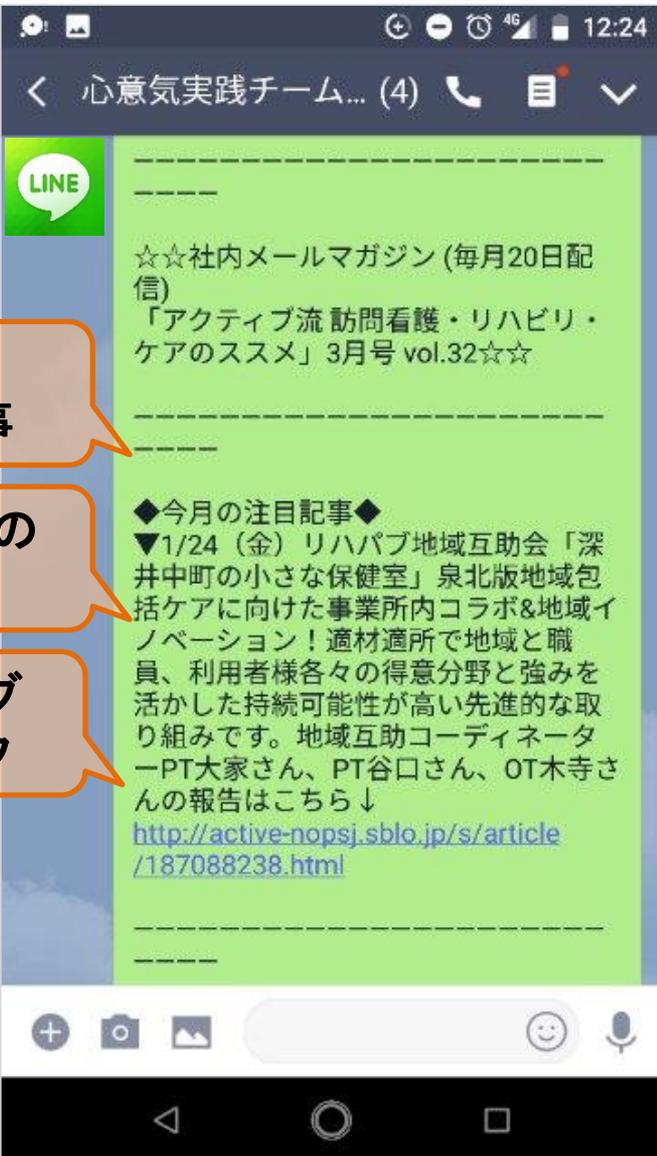




社内メルマガ“アクティブ流”

コンテンツ紹介

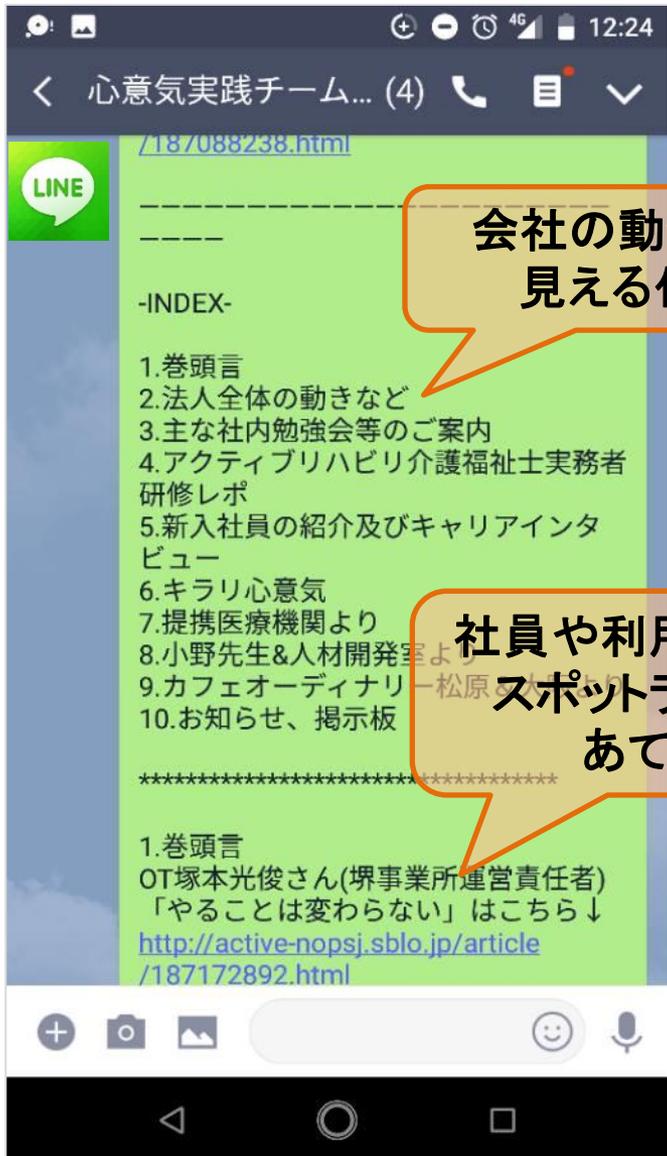
2017年7月～
配信開始



今号の
注目記事

社員個々の
関わり

公式ブログ
とのリンク



会社の動きを
見える化

社員や利用者様に
スポットライトを
あてる



社内メルマガ“アクティブ流” 配信の目的の3本柱

1. ひと(職員、利用者、家族)にスポットライトをあてること

2. 社員の皆さまに

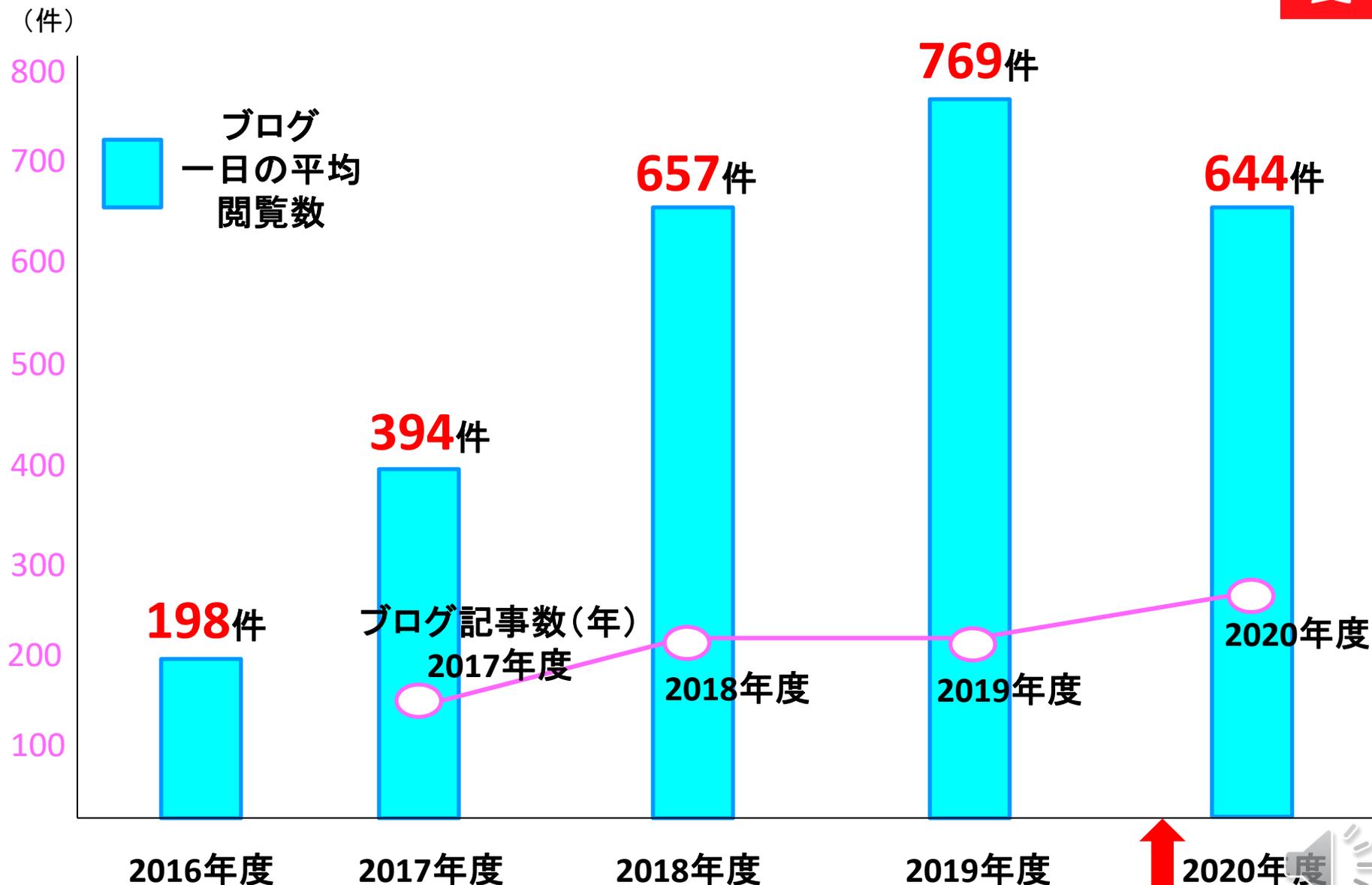
会社の今とこれからの動きを見える化すること

3. 職場コミュニティの醸成(ソーシャルキャピタルの構築)に

向けた働きかけをすること



ブログ記事数と閲覧数の推移



2017年7月メルマガ配信開始

2020年12月リニューアル

キャリアインタビューの様子

ある社員の働き方、生き方、ナラティブに クローズアップ



※コロナ後

オンライン上でのキャリアインタビュー



※コロナ前

リアルでのキャリアインタビュー

やりがいある仕事に作り変える
ジョブクラフティングに



キャリアインタビュー
詳細はこちらの
QRコードへ

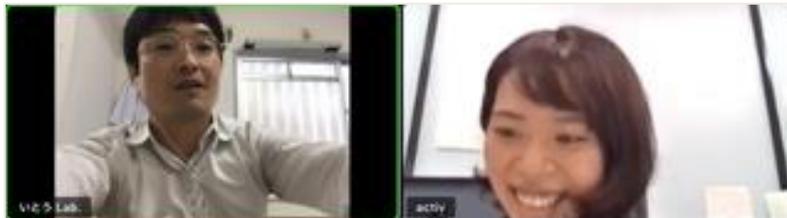


対話(ダイアログ)の様子

1on1オンラインダイアログの効用

- ゆるい雰囲気＋雑談＋真剣な内容
- 交流と学びの場になる
- 適度な距離感で1対1の面談感も高い
- 聞き手が傾聴しやすい
- フラットな関係性になりやすい
- 慣れると話しやすい

心理的安全性の確保に



オンラインダイアログ



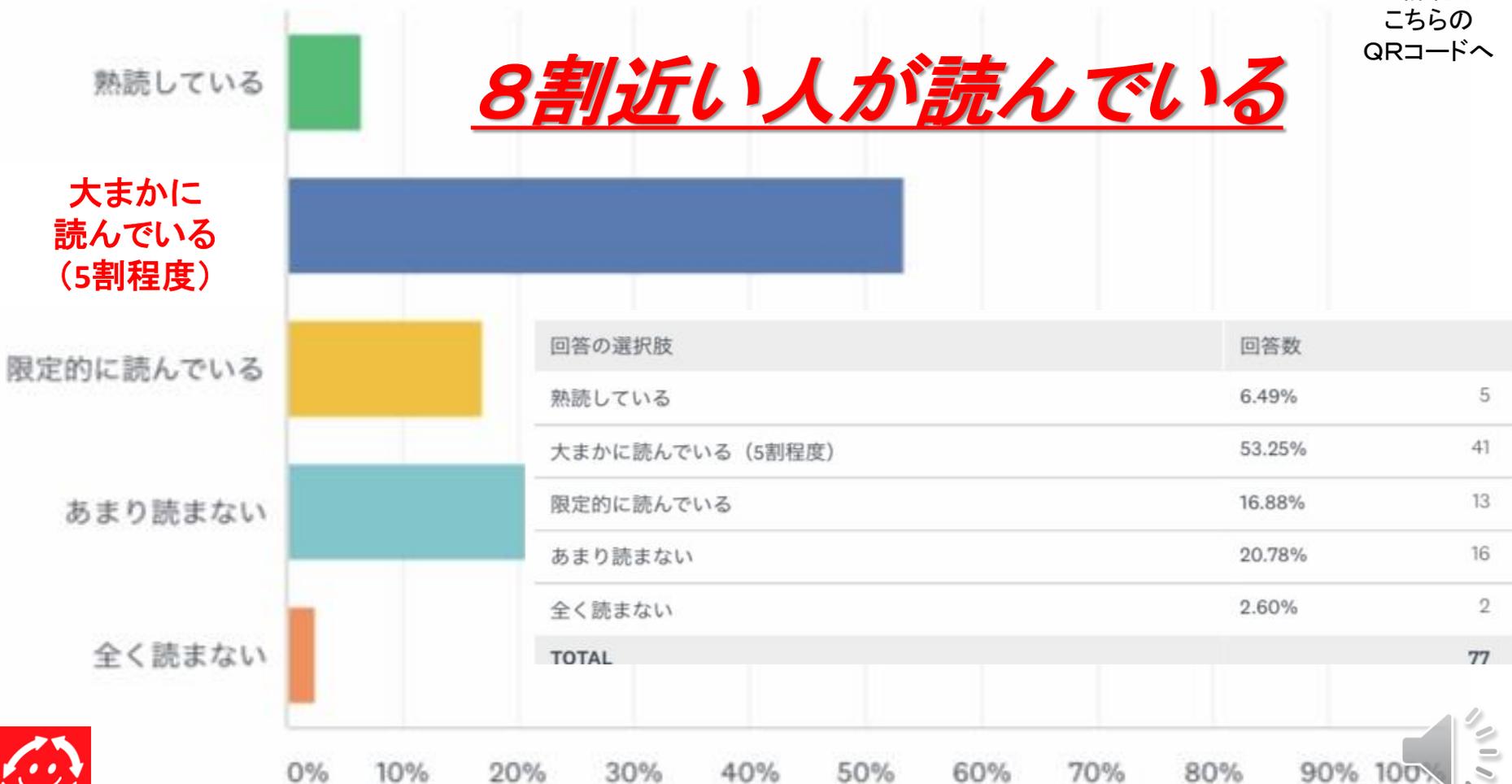
本メルマガをどの程度読んでいますか？

回答した人の数: 77 スキップ数: 0



調査結果の詳細はこちらのQRコードへ

8割近い人が読んでいる



Q4

2020年度 社内メルマガアンケート調査

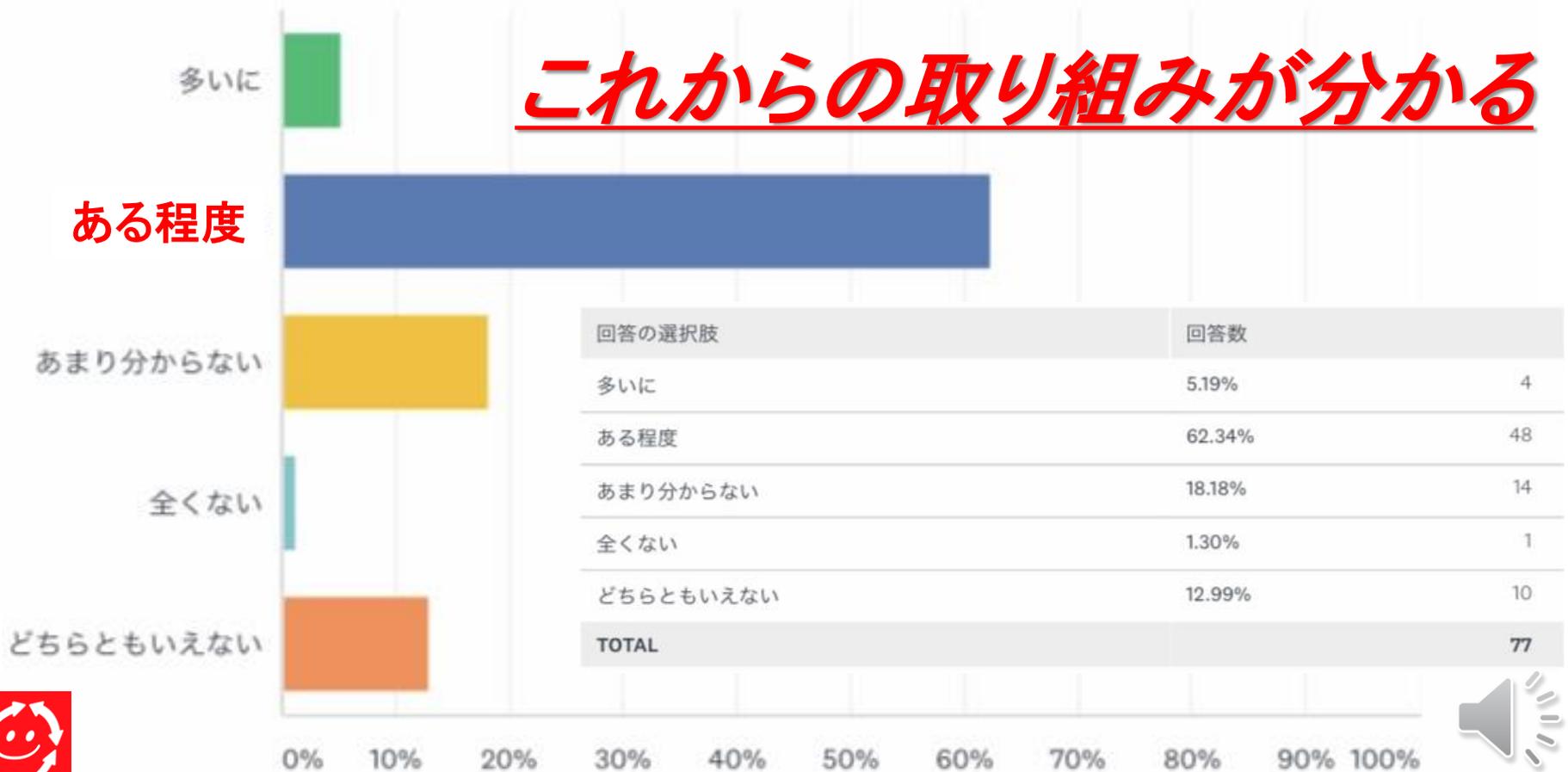
期間:2020年10~11月

本メルマガを通して、会社の今とこれからの取り組みが分かるようになっていませんか？

回答した人の数: 77 スキップ数: 0

7割近い人が会社の今と

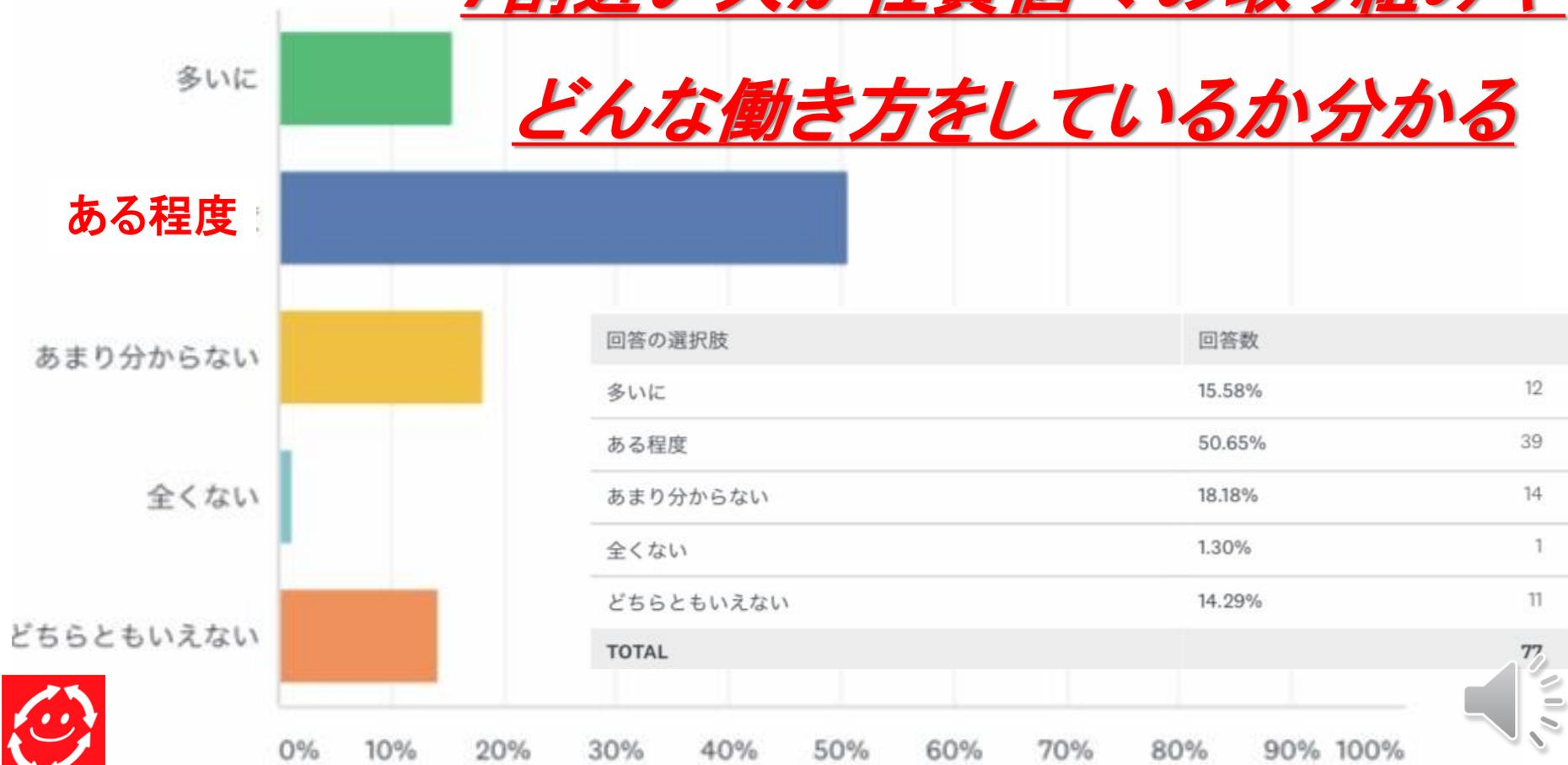
これからの取り組みが分かる



本メルマガを通して利用者様への関わり方や職員個々の働き方、考え方などが分かるようになっていませんか？

回答した人の数: 77 スキップ数: 0

7割近い人が社員個々の取り組みや どんな働き方をしているか分かる



Q8 2020年度 社内メルマガアンケート調査

期間:2020年10~11月

本メルマガは社内コミュニティ形成(職員同士のつながりや集まり 例:雑談・対話・議論、自主勉強会、飲み会、SNS グループ、スポーツ倶楽部、心意気サポートやてくていぶへの利用相談等)に役立っていますか?

回答した人の数: 77 スキップ数: 0

**職場コミュニティ形成への貢献や
つながりの結節点(ハブ)としての
機能、役割は5割を下回る**



全 体

2020年度 社内メルマガアンケート調査

Keep (やり続けた方がいいこと)

●8割近い人が読んでいる

●毎回読んでいます

●7割近い人が会社のこれから

●職員個々の取り組みや

●どんな働き方をしているか分かる

●詳しくこまめに情報提供されて

●勉強に、参考になる

●刺激になり、仕事の

●モチベーションになる

●メルマガでブログの

●情報が整理できる

- 質問
- デイのイベント紹介
- ブログとリンクしているので活用しやすい
- 他事業所との交流
- 全体の、他の事業所の取り組みを知ることが多い
- 仕事のモチベーションにつながるがあります
- 記事が読みやすい
- 記事を読んでいても楽しさが伝わり好きです
- 興味をひかれる記事が多い
- キャリアインタビューは、みんなの経歴を知ることが出来るのが
- 同じ悩みを持っている人がいる”自分も頑張ろう”と色々勉強になるので
- 今のままで継続して頑張ると幸いです
- 会社がどういった取り組みをしているかよくわかります
- 他事業所の活動を知ることが出来ます
- いつも詳しく載っていて参考になります
- アクティブの活動内容はメルマガを読んでよく分かって助かります
- 広範囲の情報提供ができています
- メルマガがないと、他事業所の取り組みが分からないので、あって良かったと思います
- 周りの報告が刺激になっています
- この頃から転職しようとしている人、他事業所以外の方法でアクティブの事業内容や新人教育、職員の人柄等を知ってもらいたい材料になっていると思います
- ブログだけを見て整理されていないため見にくいですが、メルマガを通してだと見やすい



Problem (解決すべきこと、課題や改善点)

●半数近くはアンケート未回収

●読まない人が2割超

●文章量が多すぎる

●読みにくい

●会社の動きが伝わってこない

●職場コミュニケーションの形成への貢献や

●ハブとしての機能、役割は5割を下回る

●ブログを介したつながりの促進を

●社外への発信があってもいいのでは

- 盛りだくさんなので、読むのに時間がかかります
- 短い方が読んでもいいと思います
- 毎回ボリュームの多い記事、冒頭の目次やピックアップで気になるところだけを見ることが多い
- もう少し手短かに載せていただければ、もうと手軽に見てくれる人も増えるかなと思います
- カテゴリが多すぎるので、探しやすいようにしてほしいです
- 情報量が多すぎるので、毎回全部の項目を載せるのではなく半分くらいに絞った方が読みやすいと思います
- リハに特化しすぎずグループとしてスポットをあててみていいかと思えます。介護、看護のモチベーションを上げる記事もあればいいかなと思います
- 今の会社の現状が大体わかる程度です
- 全員の取り組みがわかるようにしてほしいです
- 会社の方針や目標が明確に示されていると、よりわかりやすいかと思えます
- 会社のお知らせ、動きが伝わらない。災害時の行動等、防災用の指示板もあればいいかなと思います
- 社員のためになることを(業務負担の軽減、昇給など)挙げてもらえると思えます
- ブログのコメント欄が記入しづらい
- ブログを介したつながりの促進を
- ブログとのリンクが多い
- 各事業所の活動がわかるようにしてほしいです
- 社外への発信できていいのでは
- メルマガの編集部がすごい、大変？

Try (新たに取り組むこと、計画、展望)

●編集会議の定期開催

●文字量・情報量の調整、編集

●外部システムの運用を検討

●社外配信への検討

●メルマガ会員制度の検討

●看護・介護職へのブログ更新方法の伝達

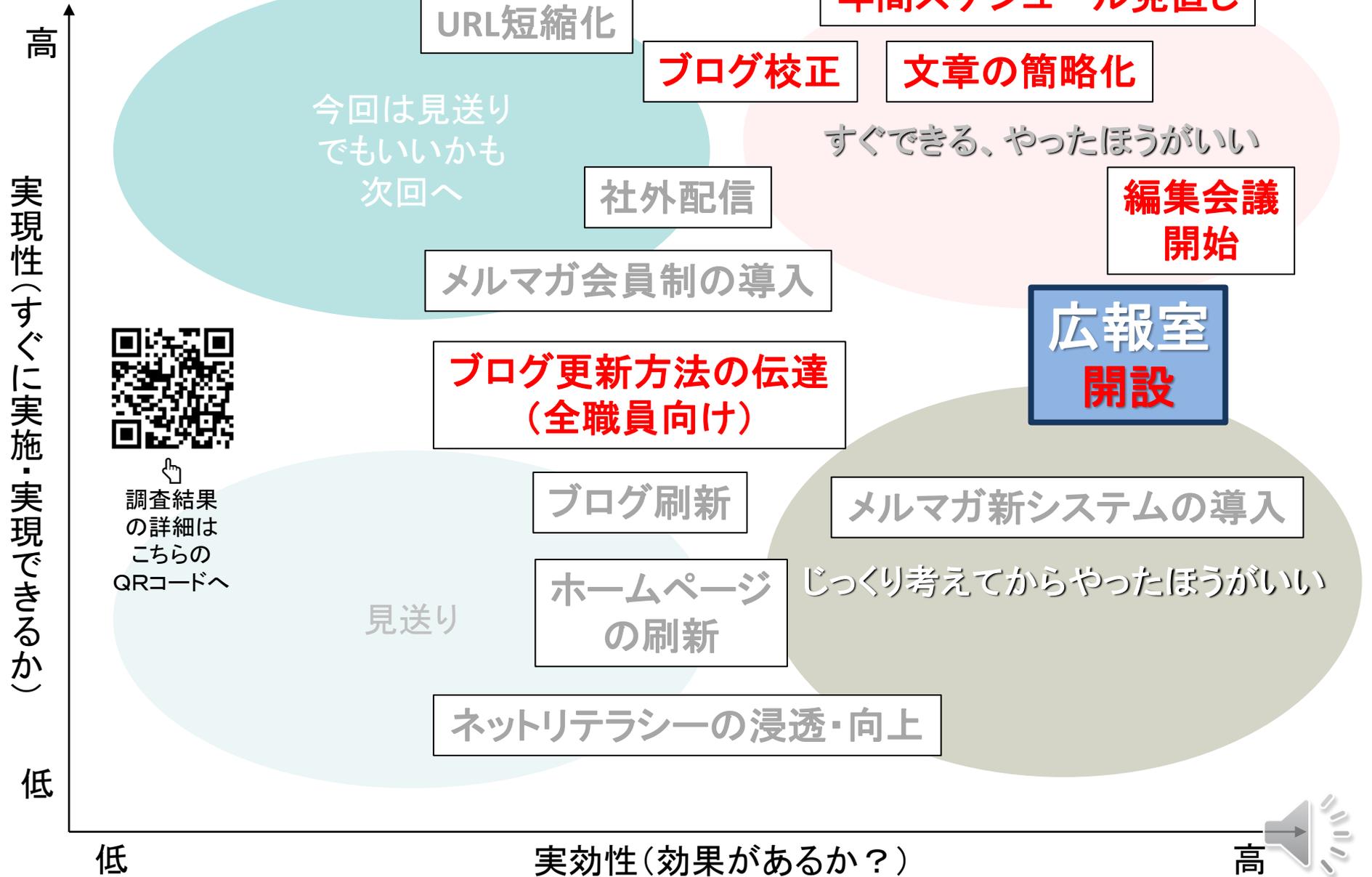
●ブログ校正、ネットリテラシー向上へ

- 編集会議の定期開催(第2水曜14時)他、リアン、オンライン開催
- 社内人材の育成、スキルアップ、他事業所の取り組みの共有、モチベーションの向上、新しい仕事づくり
- メールマガジンシステムの活用も検討
- 目次のクリック、編集、掲載、配信、配信履歴の確認など
- 文章量の調整、編集
- 隔月・3か月・季節掲載で配信情報をセーブ、URLの短縮化など
- 社外への配信方法を検討
- 社外版用の情報の整理(何を、いつ、誰に、誰のために)
- 契約時にメルマガ委員、編集委員、配信委員の3名で構成し、配信の責任を明確にする
- ネットリテラシーの向上
- ブログ、ホームページの改良、求人情報なども見やすく
- 看護や介護職としてブログ更新方法の伝達
- ブログ、ホームページの改良、求人情報なども見やすく
- 看護や介護職としてブログ更新方法の伝達
- ブログ、ホームページの改良、求人情報なども見やすく





業務改善マトリクス 社内メルマガアンケート調査結果より



広報室の開設とその目的



☞ 広報室QRコードはこちら

数値化・測定
しにくい

まだ日の目を見ない

新設

発掘あるある広報室

- ☞ 社内メルマガの編集配信（ヒト・モノ・コトを紹介）
- ☞ 公式ブログや公式SNSの編集・投稿・校正
- ☞ HP更新、求人情報の更新、動画制作・編集

目的

理念への共感、働き方や目的、意義の共有
エンゲージメント※への働きかけ
社内・職場コミュニティの活性化へ

※会社に対する信頼や愛着、誇り、自発的貢献欲

有志の社員
で構成

PT1名、OT1名、ST3名

月1～2回
オンライン会議



社内メルマガの可能性

組織の成功循環モデル (MIT教授 ダニエル・キム)



社内メルマガ“アクティブ流”

「面白そう」

ソーシャル
キャピタル
の構築へ

互いに尊重し合える
信頼関係

グッドサイクルの起点

意味・価値・方向性を
共に考える

内的生産性

関係の質

思考の質

良質な職場

結果の質

行動の質

成果の達成が
次への意欲が増す

「次はもっと」

グッドサイクルの起点

「やればできそう」

アイデアを具体化する
実行力・創造力

外的生産性

社内メルマガ“アクティブ流”



職場コミュニティの醸成

ソーシャルキャピタル
の構築

お互いさま的な規範意識で安心かつ
健康で思いやりの溢れるご機嫌な職場づくり

2017年7月創刊

橋渡し役にな
れるか?!

社内メルマガ“アクティブ流”

3,6,9,12月号、年4回
毎回20日配信
vol.43
(2021年3月現在)

発掘あるある広報室

職場

社員
その家族
(私たち)



会社

組織文化



まとめ

- ◎ **コミュニティ科学の視点から職場のソーシャルキャピタルに着目した社内メルマガ配信を紹介した**
- ◎ **webアンケート調査の結果から成果と課題を抽出した**
- ◎ **会社と職場、社員の目的を繋ぐ橋渡し役として、職場コミュニティの醸成に向け組織文化を耕し続けたい**

